

現場災害をなくそう
“ちょっとの油断が生命取り”
現場の安全徹底を!

建設長崎

11 November
No.509
2007年11月15日

1部20円 組合員の購読料は組合費に含まれます

発行●長崎県建設産業労働組合 〒852-8021 長崎市城山町17番58号 TEL 095-862-7121 FAX 095-862-5281 発行責任者●北村政和 編集人●田上一郎 印刷●株昭和堂 TEL 095-821-1234



▲長崎地区役員研修会:長崎県勤労福祉会館(参加者数116名)

建設長崎地区別役員研修会

一県内3会場で259名が参加

組織強化の第一歩として

初心に返って業務説明で理解を深め合う

組合は、秋期拡大行動の取り組みの一環として、各支部の役員を対象とした役員研修会を開催しました。

十月二十四日に長崎地区、十月二十五日に県央地区、十月二十六日に県北地区と県内三会場で開催
主催者を代表して金子執行委員長は「この十年間、着実に加入はしているが脱退者が上回り全体として減少している。不景気も理由の一つと思うが、今一度自分たちの活動を見直し、分会、班はどうやるのか等、原点に返って見直してみることは、大変重要だ。様々な活動がプラス面で働いてくると組織も伸びてくる。有意義な研修会にしたい」とあいさつ。

内容は、二部に分けて行われ、(一)組織内容と運営・役割については、
①組織機構と各種会議
②支部・分会・班の役割
③分会・班の運営
④組織拡大の取り組み等、
分会・班の役員を選ぶのにどこでも苦労されているが、特定の人のだけに負担をかける

十月二十四日に長崎地区、十月二十五日に県央地区、十月二十六日に県北地区と県内三会場で開催
主催者を代表して金子執行委員長は「この十年間、着実に加入はしているが脱退者が上回り全体として減少している。不景気も理由の一つと思うが、今一度自分たちの活動を見直し、分会、班はどうやるのか等、原点に返って見直してみることは、大変重要だ。様々な活動がプラス面で働いてくると組織も伸びてくる。有意義な研修会にしたい」とあいさつ。

ず、みんなの行動と協力が大切。組合の拡大はまず、組合に入っているかどうか一声かける運動が大事等の話がありました。

(二)組合の諸活動については、
①長建国保 ②福祉共済
③労働安全 ④賃金 ⑤技術技能 ⑥税金について研修を行いました。

建設国保や一人親方労災保険などは国から与えられるのではなく、先輩諸氏が苦労して築き上げてきたとの説明を受けました。

役員として経歴の長い方も、新人の方も約二時間の集中した内容説明で、メモをとりながら熱心に耳を傾けていました。資料は二時間では足りない程様々な内容が取り上げられましたが、今後の拡大行動や分会会議の中にもぜひ活用をお願いします。

第四十八回全建総連大会
75万をめざす力で
くらしと平和
建設国保を守ろう!

2014~2019
宮城県仙台市

中央執行委員に
相川副委員長再任
功労者表彰
丸田 保理事

全建総連第四十八回定期大会が、十月十七日(水)から十月十九日(金)の三日間宮城県仙台市プラザホールで、五十三県連組合から過去最高の千七百四十九名の参加で開催されました。

第一日目は、主催者を代表して伊藤中央執行委員長が、『平和を守り、建設職人の仕事と暮らしを守るという要求の実現に向け、七十一万全建総連の組織の総力を結集して、邁進していく』とのあいさつから始まり、来賓の紹介・あいさつに続き第四十七年度の経過報告・財政決算報告・四十八年度運動方針案等の提案が行われました。

第二日目は、十一の分科会に分かれ、各会場の



自信をもって拡大行動を展開しよう!



▲かけっこ (ヨーイ、ドン!)



▲雨の中の二人 (意気合わせてゴール)



選手宣誓



聖火



大会旗入場



▲ヨサコイ若獅子連「匠」踊り披露



▲1年余りの練習の成果を、「職人太鼓」

活力ある 組合づくりで 組織強化をはかろう



▲障害物競走



▲応援合戦「ガンバレ〜」



▲ヨイシヨ
風船割れないよ。



▲福引競争 / どの袋が良い物入ってるかな?



▲玉入れ



▼表彰式

各対抗リレーの成績結果

●支部対抗リレーの部

優勝 大浦支部
準優勝 佐世保中央支部
第三位 大村支部

●青年部対抗リレーの部

優勝 佐世保東支部
準優勝 東長崎支部
第三位 佐世保中央支部

●主婦会対抗リレーの部

優勝 佐世保中央支部
準優勝 大村支部
第三位 東長崎支部

表彰式



支部対抗リレー



青年部対抗リレー



主婦会対抗リレー



特別賞 (応援合戦)



▲リレー



▲リレー



▲リレー



▲リレー

▼開会式



執行委員長あいさつ(開会式)

十月十四日(月)、毎年恒例の「建設長崎組合員家族慰安大運動会」が初の開催場所

平成19年度 組合員 家族慰安 大運動会

合併後(旧琴海町) 初の運動会に 881名が集う

所となる琴海北部グラウンドにおいて開催された。前田副委員長による開会宣言が行われた後、長崎市支部の若獅子連「匠」の皆さんの華麗な踊りと、建設長崎職人太鼓のメンバーによる勇壮な太鼓が披露され運動会を一層盛り上げた。午後からは、恒例のムカデ競走や障害物競走、玉入れ、そして各種リレーの決勝が行われ、各支部とも競技・応援にと熱が入っていた。閉会式では各表彰が行われた後、金子委員長の講評を受け、団結ガンプロー、最後は田森副委員長の閉会の言葉で今年の組合員慰安大運動会は終了しました。



自転車

島原支部・木之田一子さん



掃除機

東長崎支部・木下幸子さん

特賞 当たったよ!!



テレビ

北松支部・田中 涼君



ホットプレート

東長崎支部・里 京祐君



俺たちはプロだ! スノコ作り競争

▲福引

2007まじゅくり総合住宅フェア

長崎会場
出店ブース
親子木工教室
一番の賑わい



長崎官公需業者会をはじめ、中小建設業協会建設長崎は、仕事確保の一環として、十月二十七日(土)と二十八日(日)の二日間、おくんち広場で開催された「二〇〇七まじゅくり総合住宅フェア」に参加し、

「建ち家(木造住宅の棟上)の実演及び親子木工教室(ガーデニンググチェア作成)を行いました。棟上げの実演後には、恒例となつているもちまきを行い、多くの来場者を賑わしました。又、ガーデニンググチェアは、二日間計一七八組を作成し、出展ブースの中で一番の賑わいを見せるなど充分なPRをする事が出来ました。



▶ガーデニンググチェアを作る子供達

佐世保会場

竹トンボ、スノコ作り
建ち家「餅まき」も大好評

十月七日(日)に開催された「住宅フェア」住まい・るフェスタ二〇〇七in佐世保に、佐世保支部協会・官公需業者会のメンバーを中心に参加しました。

例年行っている竹とんぼ作りの木工教室や、昨年から引き続き行った造園部会花の苗コーナーも好評のようでした。また、スタンプリイ

ベントの釘打ち体験ブースでは、慣れない金づちを使ったスノコ作りで四苦八苦しながらも、大人も子供も中々の熱中ぶりでした。メインとなる建ち家からの餅撒きは相変わらずの人氣で、二回の餅撒きは会場の公園が埋め尽くされるほどの好評を博しており、充実した住宅フェアでした。



▲スノコづくりに熱中する子供たち

住宅デーだより



地域との
ふれあい。できた

浦上東支部では十月二十一日(日)、爽やかな秋晴れのもと、『山里地区ふれあいセンター』にて、組員・主婦会の皆さん十五名の参加を頂き、秋の住宅デーを開催しました。

初めて開催する場所にもかかわらず、当日は朝九時からの受付時間前に来られる方もあり、来場する方の列が切れない盛況ぶりとなりました。

浦上東支部参加者(敬称略)
田中 秀則 森 政一
田川 和博 杉山 達美
友永 恵 田崎 順一
佐藤 正知 森 正輝
森内 省二 井村 兼人
船元 隆則 樋口 正一
杉山 廣子 田川 ヤエ
森 節子



浦上東支部

於：山里地区ふれあいセンター



北松支部

鹿町文化祭で奉仕活動

十月二十八日(日)、北松支部鹿町分会では、初めて鹿町文化祭に参加し、無料包丁研ぎを行いました。

当日、グラウンドではソフボール大会、文化会館では、中学生の発表会、体育館では鹿町の皆さんがいرونなものを出展されていて、多くの方々が参加されていました。

北松支部参加者

萩原 正清 中野 芳行 川久保 豊 田中 誠次
田中 祐二 松田 直 前田 修一 湯村 保
川久保 修 川尻 誠 松田 吉久 坂中 善男
川尻 利秋 川尻 和彦

(測上)

健康診断実施中!!

800円の個人負担で受診できます

長建国保では組合員と家族の生命と健康を守る一環として、疾病の予防と早期発見により、健康管理の一層の推進を図るため健康診断を実施しています。
受診は1月末で終了しますので受診予定の方は早めにお申し込み下さい。

受診対象

受診対象者
①長建国保加入の組合員（年齢は問いません）
②長建国保加入の満40歳以上の家族(平成19年10月1日現在)
【条件】保険料に未納がないこと

受診医療機関

●県内9カ所の医療機関
(婦人科健診については一覧表をご覧ください。)

受診料

受診者の個人負担額
●個人負担額 受診者1人につき800円

申し込み方法

①受診申し込みは、所属支部事務所をお願いいたします。
(五島市、上五島の組合員は組合本部へご連絡下さい。)
②支部割当人員に達し次第締め切ります。

実施期間

平成20年1月まで

検診の内容

質問項目、身体計測、(身長・体重・BMI・腹囲)、理学的検査(身体診察)、血圧検査、血液化学検査(中性脂肪、コレステロール値)、肝機能検査、血糖検査、HbA1c検査、尿検査、胸部X線検査、など。
※検査内容は、病院によって多少異なります。

健康診断実施医療機関									
実施医療機関名	ながさき内科 リウマチ科病院	虹が丘病院	長崎原爆病院	長崎記念病院	原爆諫早病院	佐世保中央病院	長崎労災病院	平戸市民病院	五島中央病院
婦人科検診	なし	乳ガン 子宮ガン	乳ガン 子宮ガン	なし	子宮ガン 乳ガン	子宮ガン 乳ガン	乳ガン (満40歳以上)	なし	なし

利用料金の割引

指定温泉と契約し、規定料金より安い料金を利用できます。

利用料金の補助

小人料金には、割引はありません。

利用方法

① 割引を受ける場合
健康保険の被保険者証又は、建設長崎の会員証（MEMBERS CARD）を指定温泉の受付に提示してください。
② 補助を受ける場合（小人料金には補助はありません）
建設長崎の支部事務局で補助券をもらって、補助券を指定温泉の受付に提出してください。補助券の交付は一世帯あたり12枚を限度とします。
③ 実施期間 平成19年4月1日から平成20年3月31日まで
④ 補助券は他人に譲渡したり、不正に利用した場合は、補助券を返還していただきます。

●指定温泉利用料金表

指定温泉名称	利用区分	規定料金	割引後の料金	補助券の額	利用者負担	所在地及び電話番号	設 備
イオス	大人(中学生以上)	1,000円	800円	300円	500円	長崎市曙町39-38 095-862-5555	バイブラ・ジェットバス、露天檜風呂、滝湯、電気風呂、漢方薬湯、寝風呂、展望足浴、赤外線サウナ、レストルーム、プール
	小人(3歳以上小学生以下)	600円	480円	—	480円		
長崎温泉 喜道庵	大人(中学生以上)	1,800円	1,200円	300円	900円	西彼杵郡長与町 岡郷2762-1 095-887-4126	大浴場、露天風呂
	小人(小学生)	900円	700円	—	700円		
	幼児(3歳以上)	300円	割引なし	—	300円		
海の健康村 陽の岬温泉	大人(中学生以上)	400円	割引なし	300円	100円	長崎市野母町692-1 095-893-1133	大浴場、ジャグジー、打たせ湯、サウナ、寝湯、憩室
	小人(4歳以上小学生以下)	200円	割引なし	—	200円		
雲仙スパハウス	大人(中学生以上)	800円	700円	300円	400円	雲仙市小浜町雲仙320 0957-73-3131	屋久杉風呂、檜風呂、露天風呂、サウナ、(岩盤浴—別料金)
	小人(4歳以上小学生以下)	500円	400円	—	400円		
ウェルサンピア 佐世保	大人(高校生以上)	600円	割引なし	300円	300円	佐世保市崎岡町853-12 0956-39-4800	全身浴、露天風呂、圧注浴、寝湯、サウナ、休憩室
	小人(3歳以上中学生以下)	300円	割引なし	—	300円		
万松楼 弁天の湯	大人(中学生以上)	1,000円	900円	300円	600円	佐世保市谷郷町5-32 0956-23-6170	露天風呂、ローマ風呂、檜風呂、寝風呂、ジャグジーバス、サウナ、家族風呂、リラクゼーション
	小人(小学生以上)	400円	割引なし	—	400円		
	幼児(4歳以上)	200円	割引なし	—	200円		
千里ヶ浜温泉 ホテル蘭風	大人(中学生以上)	800円	600円	300円	300円	平戸市川内町55 0950-23-2111	露天風呂、展望風呂、タル風呂、水風呂、サウナ、薬草風呂、海草風呂、ジャグジー風呂
	小人(小学生)	400円	300円	—	300円		
サンスパおおむら ゆの華	大人(小学生以上)	650円	550円	300円	250円	大村市 森園町663-3 0957-50-1126	サウナ、冷水風呂、壺湯、ジェットバス、寝湯、塩サウナ、家族風呂、シェイプアップバス
	小人(小学生以上)	300円	割引なし	—	300円		
	幼児(3歳まで無料)	200円	割引なし	—	200円		

平成20年4月1日から

75歳以上の皆様

後期高齢者医療制度がはじまります

平成20年4月から、今までの老人保健制度が廃止され、新しく「後期高齢者医療制度」がはじまります。75歳以上の方は、現在加入している医療保険（長建国保などの国保組合、市町村国保、健保組合など）の資格を喪失して、新たに後期高齢者医療制度に加入することとなります。

こんなときは
長建国保の組合員が後期高齢者医療制度に変わり、長建国保の資格を喪失したとき、家族はどうするの？

ご家族でも75歳以上になった方は、長建国保から後期高齢者医療制度へ変更になります。その他のご家族の方は原則としてお住まいの市町村国保に加入することとなります。

後期高齢者医療制度とは

運営主体

都道府県単位で設置され、全市町村が加入する『広域連合』が運営します。
◎『広域連合』とは、「長崎県後期高齢者医療広域連合」と言い、後期高齢者医療制度の運営を長崎県下の市町と連携して取り扱う機関です。
◎申請・届出・相談等の窓口業務及び保険料の徴収は市町村にて行われます。

対 象 者

平成20年4月1日以降においては、75歳の誕生日から長建国保の被保険者資格を失い、後期高齢者医療制度の被保険者になります。
すでに75歳以上の方は、平成20年4月1日より後期高齢者医療制度の被保険者となります。
65歳以上の方で一定の障害がある方は、認定を受けた日から後期高齢者医療制度の被保険者となります。

保 険 料

均等割と所得割を組み合わせた保険料が個人毎に賦課され、賦課限度額は50万円となっています。(所得に応じて異なります。)
◎保険料は原則として年金から天引きされます。

保険証・給付

『広域連合』が後期高齢者保険証を交付します。医療の給付、医療費、高額医療費等は『広域連合』から給付されます。自己負担割合は、現役並み所得者は「3割」、一般は「1割」です。

長崎県建設事業国民健康保険組合 ● TEL 095-862-8463

温泉でリラックス!

長建国保では、組合員及び家族の健康保持増進を図るため「指定温泉利用料金の割引及び補助制度を実施しています。ぜひご利用ください。」